

事業番号	02 11 01	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	□当初要求	■当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	グローバル化推進事業費	部局	企画振興部	課・室	国際交流課/G7外務大臣会合準備室	
		実施期間	不明	～	E-mail	kokusai@pref.nagano.lg.jp g7nagano@pref.nagano.lg.jp

### 1 現状と課題

- ・コロナ禍で国際的な人の往来が長期間停止（令和3年外国人入国者数：△98.9%（R1年比））
- ・令和4年10月に我が国の水際対策が大幅に緩和され、コロナ禍以前の往来とほぼ同様に戻ることから、リアルによる交流を早期に再開させるとともに、各国との協力・連携関係（パートナーシップ）を推進し、本県の認知度とプレゼンスを維持・向上する必要がある
- ・令和5年4月にはG7外務大臣会合が軽井沢町で開催される予定

### 2 事業目的

- ・海外の国や地域との対面による交流を再開させることを通じて友好関係を一層発展させるとともに、県民の国際感覚の醸成を図る
- ・G7外務大臣会合の成功に向け最大限の支援を行うとともに、本県の魅力や強みを国内外に発信し、知名度のさらなる向上と本県産業の回復の後押しをする

### 3 事業目的を達成するための取組

- ①国際関係パートナーシップの強化
- ・【新】長野県と河北省の友好提携40周年を契機に、訪問団派遣、青少年等スキー交流、国際交流リーダー育成など各分野における交流のグレードアップを図る
  - ・韓国江原道から職員や学生を招へい
  - ・ミズーリ大学コロンビア校の学生の受入れ
- ②国際交流員（CIR）を活用した県内での国際交流
- ・教育機関や地域の講座等への派遣
  - ・自主企画イベントの開催、SNSでの情報発信
- ③世界情勢や国の動向を踏まえた対応
- ・県内に滞在するウクライナ避難民の生活を支援するため、支援金の支給や受入団体への助成を行う
  - ・G7外務大臣会合の成功のために最大限の支援を行うとともに、本県の魅力や強みを国内外に発信する



ウクライナ避難民の知事表敬



河北省中高生とのオンライン囲碁交流

### 4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	見込値	推移				
①	ジュニア選手交流競技数	競技	0	0	→	1	↗	1	△	コロナ禍からの回復を見据え、安定的に1競技の実施を目指す	
②	国際交流員の派遣満足度	点	5	4.50	↘	4.79	↗	4.85	△	コロナ禍からの回復を見据え、更なる高満足度を目指す	

### 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（指標名）	単位	直近3か年の状況						目標		
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値	
3-1⑤	移住・交流・多様なかわりの展開	該当なし										

### 6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計	うち一般財源		
R5年度	(予算案)	82,861		82,861	42,676	△	9.5
	(要求)	83,817		83,817	43,632		
R4年度	0	79,538	41,063	120,601	75,243	△	7.2
R3年度	0	285,264	△14,485	270,779	29,063	266,842	6.0
予算要求からの 主な変更点	長野県河北省友好提携40周年記念事業について、過去の実施状況を考慮し、国外移動費等の経費を減額						

事業番号	02 11 01	<b>細事業一覧（令和5年度実施事業分）</b>	□当初要求 ■当初予算案 □補正予算案 □点検		
事業名	<b>グローバル化推進事業費</b>		部局	企画振興部	課・室 国際交流課/G7外務大臣会合準備室

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
1	<b>国際化啓発推進事業費</b>		242,691 千円	33,574 千円	(予算案) 34,625 (要求) 34,625 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	国際関係パートナーシップ強化事業	直接 委託	中国、韓国、米国等との連携を強化し、観光・経済分野での相互利益を創出するため、友好提携都市との交流事業を実施 ・国際交流リーダー育成 ・韓国江原道から職員や学生を招へい ・ミズーリ大学コロンビア校の学生の受入れ 江原道招へい：1回、ミズーリ大学受入れ：1回		
2	中国・中南米との青年交流事業	直接	・中南米日系人社会及び友好都市の河北省との交流を担う人材を育成するため、青年・学生受入れや研修員派遣を行う 受入れ：1名（中南米）、5名（中国）		
3	英語・中国語通訳職員設置事業	直接	・海外業務や外国人県民への対応のため、県の国際関連業務の通訳及び外国語による資料の作成を行う 通訳翻訳件数：114件（英語）、78件（中国語）		
4	国際交流員設置事業	直接	・県民の国際交流の機運を醸成するため、教育機関や地域の講座等に国際交流員を派遣し、また自らイベントを企画する 派遣件数：190件		
5	国際交流推進事業	直接	・国際交流に係る事務費 ・海外の先進的な知見を得るため、グローバルNAGANO推進アドバイザーとのミーティングを行う ミーティング：6回		
6	ウクライナ避難民支援事業	補助金	・県内に滞在するウクライナ避難民の生活を支援するため、支援金の支給や受入団体への助成を行う 支給対象：12人（見込）		

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
2	<b>河北省友好提携事業費</b>		406 千円	368 千円	(予算案) 5,373 (要求) 6,329 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	中国大学生インターンシップ活用事業	直接	長野県と河北省の青少年交流の一層の深化及び更なるネットワーク強化を図るため、中国河北大学の学生をインターンシップ生として受入れ 研修期間：2か月		
2	長野県河北省友好提携40周年記念事業	直接 委託	【新】友好提携40周年の節目を契機に知事が河北省を訪問し、各種記念行事への参加や今後の友好交流に関する会談を実施 40周年訪問団派遣：1回		

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
3	海外県人会連携事業費		1,832 千円	1,824 千円	(予算案) 1,824 (要求) 1,824 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	海外県人会運営費補助金	補助金	本県出身の移住者の移住先国の日系人社会の発展に協力し、本県との友好関係を促進するため、ブラジル及びアルゼンチンの海外県人会の運営や各種事業に対し、補助金を交付 ブラジル:1,600千円、アルゼンチン:200千円		

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
4	自治体国際化協会職員派遣事業費		14,573 千円	16,081 千円	(予算案) 9,261 (要求) 9,261 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	自治体国際化協会海外事務所派遣事業	直接	(一財)自治体国際化協会本部及び海外事務所に職員を派遣し、実務型の長期派遣研修を実施 派遣職員:シンガポール事務所1名、クエア東京本部1名		

細事業 No.	細事業名		R3年度 当初予算	R4年度 当初予算	R5年度 当初予算
5	一般外事事務費		25,762 千円	27,691 千円	(予算案) 31,778 (要求) 31,778 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	一般外事事務	直接	県内自治体の国際化の推進及び教育現場での外国語教育の充実を図るため、(一財)自治体国際化協会の海外事務所整備に係る分担金の支出や外国青年招致事業を実施 分担金:26,000千円		
2	G7外務大臣会合推進事業	直接 負担金	・関係省庁との連絡・調整等のための事務的経費の支出 ・記念誌作成、医師・看護師派遣謝金支払い等のための負担金の支出 開催期間:令和5年4月16日~18日		